

全盲の弁護士に学ぶ 身近な法律問題

障害者の立場からみた消費者問題や、日常生活で直面する身近な法律問題について学ぶ対話形式の講演会です。

視覚障害のある弁護士が、身近な例をつかってわかりやすく説明します。「法律って難しそう」「日常生活にどう関係しているの？」そんな疑問を解決し、生活の中で法律を役立てるヒントを得ませんか。

おくやま しげる
講師：奥山 茂

プロフィール

日本司法支援センター東京法律事務所（法テラス東京）常勤弁護士。福岡県久留米市出身。小学2年生の時に、学校の平均台から落下し頭部を痛打、網膜剥離を発症。4度の手術を受けるも回復せず両眼の視力を失う。亜細亜大学在学中に友人が司法試験を目指していたところから、自身も司法試験の勉強を始める。國學院大學法科大学院、明治大学法科大学院を経て、令和3年に司法試験に合格、令和5年1月より法テラス東京法律事務所では弁護士執務に従事している。



令和7年3月6日(木) 13:45~15:15

場 所 江東区障害者福祉センター仮施設（潮見2-8-7） 2階 会議室

対 象 区内在住の障害者、難病の方、そのご家族および支援者 15名

参加費 無料

申込期間 1月27日(月) 9:00~ ※定員になり次第受付終了

申込方法 電話・窓口・FAXいずれかにて、催し物名、氏名、住所、電話（FAX）番号、障害名（病名）をお知らせください。
※上記の方法での申込が難しい方はご相談ください。

お問い合わせ

江東区障害者福祉センター（仮施設） 江東区潮見2-8-7 TEL 03-3699-0316 FAX 03-3647-4918

[受付] 9:00~17:00 [休館日] 第2・4日曜日および祝日